

〔滝村雅人教授追悼特集〕

滝村雅人教授 年譜・主要著作目録



滝村教授は、名古屋市立大学大学院人間文化研究科、人文社会学部の教授として、長年にわたり活躍され、本学の研究、教育、社会貢献に多大の貢献をされました。2015年（平成27年）12月16日に逝去されました。謹んで哀悼の意を表するとともに、多年の功績に感謝をささげ、年譜と主要な著作目録を掲げます。

〔年譜〕

- 1956年（昭和31）9月2日 岐阜県に生まれる。
- 1980年（昭和55）3月 龍谷大学文学部卒業
- 1981年（昭和56）4月 龍谷大学文学部社会福祉学研究室副手
- 1982年（昭和57）4月 社会福祉法人大阪府肢体不自由児協会嘱託職員
- 1987年（昭和62）3月 龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学
- 1988年（昭和63）4月 関西保育専門学校講師
- 1990年（平成2）4月 種智院大学仏教学部講師
- 1995年（平成7）4月 名古屋市立保育短期大学保育学科助教授
- 1996年（平成8）4月 名古屋市立大学人文社会学部助教授
- 2000年（平成12）4月 名古屋市立大学大学院人間文化研究科助教授兼務
- 2004年（平成16）4月 名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授（人文社会学部教授兼務）
〈2015年12月16日逝去まで〉

〔学会・社会における活動〕

- ・ 日本社会福祉学会、日本仏教社会福祉学会、全国障害者問題研究会、科学的障害者教育研究会などの会員
- ・ 豊田市保健福祉審議会委員 平成16年6月23日～平成19年6月22日
- ・ 愛知県社会福祉士会スクールソーシャルワーカー養成講座講師などを歴任。

〔主要著作目録〕

著書

1. 『障害者形態別介護技術』（共著、大塚安信編著）、川島書店、1990年6月
2. 『対人援助カウンセリング』（共著、奥田いさよ編著）、川島書店、1991年3月（担当は、「事例J在宅介護における家族調整」232-239頁）
3. 『概説児童福祉』（共著、入江実編著）さいえい出版、1993年4月
4. 『現代人の社会福祉』（共著、奥田いさよ編著）、川島書店、1994年2月
5. 『社会福祉対象論』（共著、中垣昌美編）さんえい社、1995年3月、（担当は、「第5章障害者福祉—身体障害者福祉法を中心に—」）
6. 『ターミナル・ケア』（共著、奥田いさよ編著）、川島書店、1995年2月、（担当は、「仏教者のかかわり」79-80頁）
7. 『障害者形態別介護技術』（共著、吉澤勲編著）、川島書店、1995年7月
8. 『五十年史』（共著、編集委員会編）、名古屋市立保育短期大学、1997年3月、（担当は、「第2章新しい保育制度の誕生と発展」、63-81頁）
9. 『障害者の発達と福祉』（共著、浦崎源次編）、福村出版、1997年4月、Z（担当は、「戦後の仏教者による更生保護」、127-134頁）
10. 『日本仏教福祉概論』（共著、池田、芹川、長谷川編）、雄山閣出版、1999年10月。（担当は、第10章障害児・者と家族・地域社会）、189-206頁）
11. 『現代日本と仏教 第IV巻 福祉と仏教』（共著、中垣昌美編著）、平凡社、2000年3月
12. 『対象論的視点による障害者福祉制度』、さんえい出版、2003年11月
13. 『地域の中でくらしを支える』、（編著）、さんえい出版、2004年3月

論文

1. 「在宅重度障害児・者家庭訪問指導事業の検討」『地域福祉研究』12、1984年9月
2. 「障害児の生活問題の構造的把握 (1)」『障害者教育科学』15、1987年7月、37-44頁
3. 「障害者実態調査における集計・分析方法の課題」『障害者問題研究』50、1987年8月、47-62頁
4. 「障害児の生活問題の構造的把握 (2)」『障害者教育科学』17、1988年7月、37-44頁
5. 「スーパービジョン研究の経緯 (1)」『草の根福祉』17、1989年10月、
6. 「「生活施設」を考える」『地域福祉研究』7、1990年2月
7. 「実態調査拒否「論」批判」『総合社会研究』2、1990年8月
8. 「障害児療育のネットワークを考える」『聖徳保育論叢』3、1990年12月
9. 「障害者福祉関係法「改正」をめぐる諸問題」『密教学』28、1992年6月

10. 「「精神薄弱者」を対象とした福祉制度の変遷」『仏教と福祉の研究』1992年12月
11. 「真言宗の社会事業」『仏教万華』1993年10月
12. 「大正期仏教児童保護事業の動向」『日本仏教社会福祉学会年報』24、1993年、
13. 「高齢者福祉と障害者福祉」『聖徳保育論叢』6、1993年12月
14. 「大正期における仏教社会事業の理論・実践研究」『密教学』31、1995年3月
15. 「大正期仏教教団保護事業の動向」『日本仏教社会福祉学会年報』31、1995年10月、共著
16. 「児童福祉理念の変化」『名古屋市立保育短期大学紀要』35、1995年6月、113-124頁
17. 「障害者プランを考える」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』2、1997年3月、
133-145頁
18. 「子どもの成長発達と生活問題」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』2、1997年11月、
19-43頁
19. 「「教育関係に関する」論考」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』4、1998年3月、149-158
頁
20. 「生活施設の機能とノーマライゼーション」『障害者問題研究』26-2、1998年8月、4-15頁
21. 「地方都市における共同作業所の役割の研究」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』9、
2000年11月、共著
22. 「共同作業所の実践を考える」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』10、2001年3月、107-118
頁
23. 「運動体としての共同作業所」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』13、2002年11月、67-83
頁
24. 「“愛光園”の理念と実践の研究」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』14、2003年3月、57-75
頁、共著
25. 「“ひかりのさとの会”研究」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』16、2004年3月、41-64
頁、共著
26. 「精神衛生法の研究」『名古屋市立大学人文社会学部研究紀要』17、2004年11月、149-159頁
27. 「発達障害者支援法の意義と課題」『障害者問題研究』36-1、2008年、35-40頁
28. 「発達障害児とその保護者への支援と必要性」『人間文化研究』10、2008年、171-186頁、共著
29. 「親子遊びにおける発達障害を持つ子どもの動作と対人行動」『人間文化研究』14、2010年3
月、35-40頁
30. 「発達障害学生への支援」『人間文化研究』15、2011年6月、41-55頁
31. 「発達障害児への地域での支援」『人間文化研究』16、2011年11月、55-67頁、共著
32. 「障害学生支援の取り組み」『人間文化研究』18、2012年12月、275-289頁

研究報告

1. 『在宅障害者とその介護者の高齢化』1987年3月、大阪府肢体不自由者協会

書評

1. 「書評：秦安雄他編『障害者福祉学』『みんなのねがい』1998年10月

辞典

1. 『仏教社会福祉辞典』法蔵館、2006年（担当は、「愛知育児院」、「障害者」）

（作成：名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授 吉村公夫）